



平成29年3月24日

各 位

会社名 ジェイリース株式会社  
代表者名 代表取締役社長 中島 拓  
(コード番号：7187 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役常務兼執行役員  
経営企画本部長 中島重治  
(TEL. 03-5909-1241)

## 家賃収納代行サービスにおける回収金引渡債権譲渡取引の開始に関するお知らせ

当社は、芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、以下「芙蓉総合リース」）と家賃収納代行サービスにおける回収金引渡債権譲渡契約書を本日締結し、平成29年3月から取引を開始することといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 目的

当社は、家賃債務保証事業において不動産事業者等（賃貸人）の資金管理や賃料等の回収における利便性向上のため、家賃収納代行サービスを提供しており、特に不動産事業者等（賃貸人）の月末資金ニーズに対応した月末送金サービスの利用が拡大しております。

当該月末送金サービスの提供において、当社が委託する収納代行会社からの回収金（賃料等）は、月末を越えて当社に資金入金されるため、月末時点では別途当社による資金調達を必要としておりました。

今般の芙蓉総合リースとの契約は、当社が収納代行会社に対して有する回収金引渡債権を真正譲渡することで、回収金（賃料等）の資金入金を早期化するものであり、結果として当社の資金調達負担が抑制され財務指標の改善を図るとともに、安定した資金スキームの確保によって月末送金サービスの積極的な拡大、不動産事業者等（賃貸人）の囲い込みを図るものであります。

#### 2. 開始時期

平成29年3月

#### 3. 連結総資産の減少見込

回収金（賃料等）の入金が早期化されることにより、月末送金サービスのために実施していた短期借入金が大幅に減少し、また、当社に資金入金された回収金（賃料等）を不動産事業者等（賃貸人）に送金することで、これまで計上していた収納代行立替金が計上されないため、従来の方法に比べ、自己資本比率等の財務数値が改善されます。本

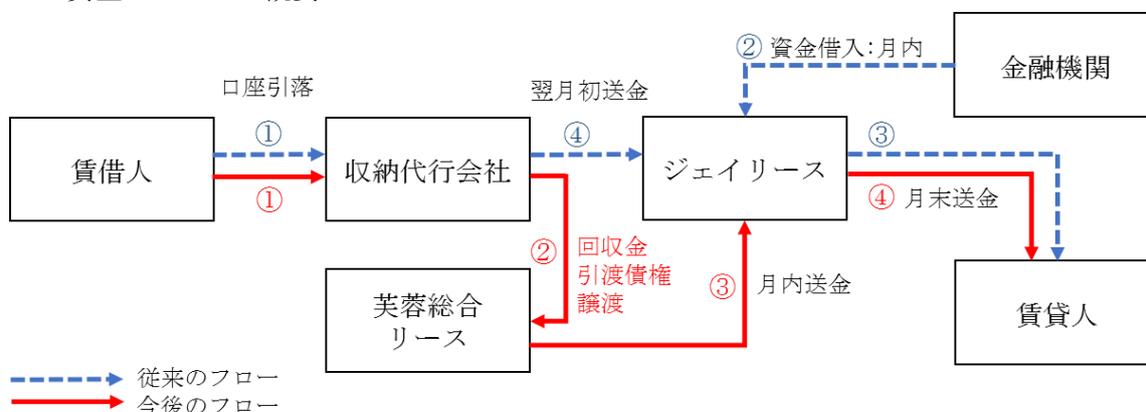
件による連結総資産の減少見込額は、直前連結会計年度末日における連結純資産の30%以上となる見込であります。

※参考

平成29年3月期第3四半期末（平成28年12月末）実績

収納代行立替金	2,590百万円
短期借入金	3,000百万円
総資産	5,542百万円
自己資本	905百万円
自己資本比率	16.3%

4. 資金スキームの概要



※口座引落の結果、収納代行会社との間に生じる回収金引渡債権を譲渡

5. 今後の見通し

本件スキーム導入による今期の業績に与える影響は軽微であります。家賃収納代行サービス（月末送金サービス）の更なる拡大によって、中長期的に当社の企業価値向上に資するものと考えております。

以上